

ぐるっと
250キロ

最後の芸能発表会

畑野

2月22日(日)、農村環境センターを会場に、畑野町としては最後の芸能発表会を開催しました。12回目を迎えた今回は、約430名の大観衆のなか、自主グループ22団体が発表を行いました。

中でも、役場OBを中心に活動が続けている梅ノ木座の発表では、佐渡介まる出しののろま人形に、会場全体が笑いに包まれていました。



ぐるっと
250キロ

赤泊下水処理施設

赤泊

完成した浄化センターの竣工式が2月13日に国・県の関係者等約170名を招待してにぎにぎしく行われました。

この下水道処理施設の供用開始により次世代に美しい佐渡島を残しつつ、快適な生活環境を整える礎となることが期待されます。



ぐるっと
250キロ

市民の憩いの場としてつくられた、 あなたのための施設「本町会館」完成

河原田

河原田本町商店街により、空き店舗を活用した本町会館の完成記念式典が平成16年2月29日に行われました。

本町会館は、地域の人々や周辺の人々に広く開放された施設です。また、生涯教育や文化活動を担う地域活動の拠点でもあります。「人に優しい活気ある街づくり」を目指して、たくさんの人たちに利用されることを期待しています。

◆問い合わせ先 河原田本町商店街
総務委員長 渡辺 ☎57-2613





その1. 灰色の羽に注目

今、トキを観察すると、頭から背中にかけて羽の色が灰色のトキがいます。飼育されているトキは2才から繁殖可能になります。今の時期、この大人のトキはオスもメスも羽の色が灰色に変わり始めます。今年一番最初に灰色に染まり始めたのはオスのシンシンで、11月6日のことです。これからも、少しずつ灰色の部分が広がり、3月中ごろには生殖羽が完成します。

その2. 巣が置かれました

一番奥のAゲージは、半分にしきられていて、手前にユウユウ・メイメイのペア、奥にヨウヨウ・ヤンヤンのペアがいます。2月14日に巣台に巣が置かれました(巣は人が藤づるで編んだものです)。

ケージの中に枯れ草や苔を入れてやると、トキがそれを運んで巣に敷きつめ巣作りします。産卵は3月末ごろからになります。

トキ情報



◆生殖羽について

トキは繁殖期の2か月前ごろ(1月ごろ)になると、オスもメスも後頭部や首の上部から黒い皮膚が粉のようになってはがれ落ちてきます。水浴後の羽づくろいの際に頭を背中にこすりつけることで、この黒い粉が背中にもつき、灰色の部分が広がっていきます。

・3月ごろには、頭が届かない尾羽や腹の部分を除き、羽の色が灰色に染まります。

・このような色の変わり方は非常に珍しいもので、保護色の役割をしているのではないかとわれています。

・6月末ごろになると、羽が生え変わり始め、灰色の羽が

抜けて白い羽が出てくることで、少しずつ白くなっていきます。全部生え変わり、完全に白くなる(非生殖羽)のは10月初めごろです。

◆観察路の閉鎖について

現在鳥インフルエンザの影響によりトキの森公園内の観察路が閉鎖されています。ご協力お願いします。

◆問い合わせ先/トキの森公園 ☎22-4123

